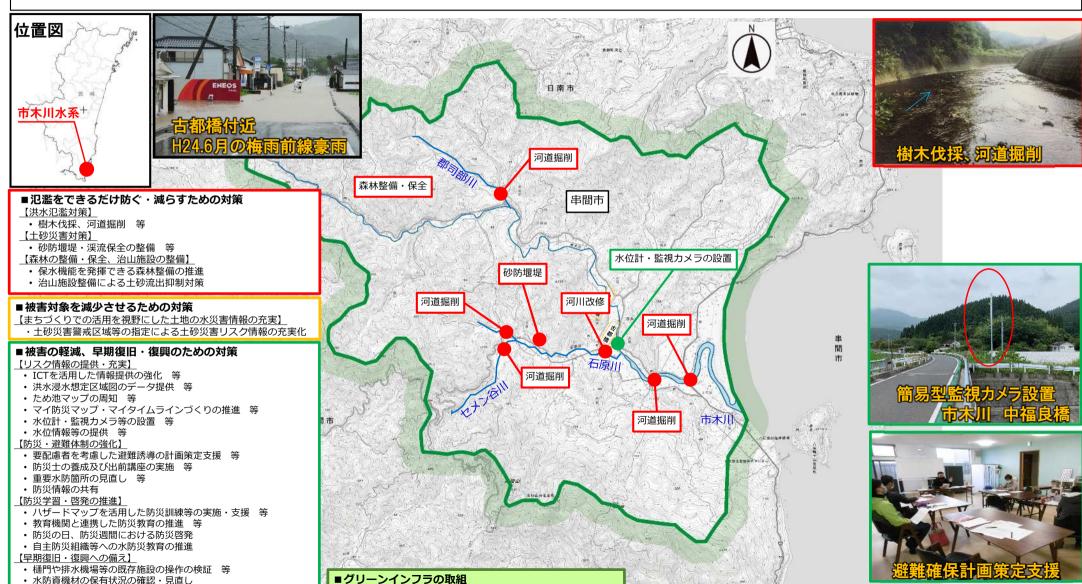
市木川水系流域治水プロジェクト 【位置図】 ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、市木川水系においても、 事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域 における浸水被害の軽減を図る。



※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R3JHf150】

※別紙「流域治水とグリーンインフラの連携」を参照

市木川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

- ●市木川では、本支川の流域全体を国、県、串間市が一体となって、以下の手順で「流域治水プロジェクト」を推進する。
- ○【短 期】洪水氾濫による浸水被害のあった箇所や被害の生じる恐れのある箇所において、流下能力の向上を図るため、河道掘削や樹木 伐採を集中的に実施する。また、浸水が想定される水位局については、浸水対策を実施する。

■河川対策

■砂防対策

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

2億円)

(約 4億円)

○【中 期】流域における砂防河川において、土砂流出を抑止する砂防堰堤を新たに整備する。

の対

被害

めの 対策

○【中長期】河川、砂防河川では河道流下断面の確保や施設の機能維持のため、計画的な維持管理を実施し、必要に応じて対策を行う。 山地部では、治山事業、森林整備、を実施し、流域全体の安定度向上を図る。

また、ハザードマップ等を活用した防災訓練、ICTを活用した情報提供を図るなど、防災力の 向上及び避難体制の強化を図り、流域内の被害軽減を目指す。

向上及び避難体制の強化を図り、流域内の被害軽減を目指す。					עניגנאפרי א	/i
区分	対策内容	実施主体	工程			
			短期	中期	中長期	
監をできるだけ防ぐ・減らすため 対策	洪水氾濫対策	宮崎県、串間市	樹木伐採、河道掘削 等			
	土砂災害対策	宮崎県		砂防堰堤、渓流保全の整備 等		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	宮崎県、宮崎南部森林管理署森林整備センター		水機能を発揮できる森林整備の推進		1
害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした 土地の水災害情報の充実	宮崎県		山施設整備による土砂流出抑制対象 区域等の指定による土砂災害リスク		
害の軽減、早期復旧・復興のた の 策	防災学習の推進	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台	自	5災の日、防災週間における防災啓発 主防災組織等への水防災教育の推済		,
	土地のリスク情報の充実・提供	宮崎県、串間市		防災士の養成及び出前講座の実施 ため池マップの周知 ま水浸水想定区域図のデータ提供等	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	防災情報、避難体制の検討・連携 強化	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台宮崎県		者を考慮した避難誘導の計画策定支 ICTを活用した情報提供の強化	援等	
			水位計、監視カメラ等の設置	水位情報等の提供 防災情報の共有		, ,
リーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづく り	宮崎県	生物の創	5様な生息・生育・繁殖環境の保全 河川景観の保全・創出	・創出	, ,
	自然環境の保全・復元などの自然 再生	宮崎県、串間市、 宮崎南部森林管理署 森林整備センター	生物の創	湿地等の貴重な自然環境の保全 3様な生息・生育・繁殖環境の保全	· · 創出	Þ
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創 出	宮崎県、串間市	川と自然	とふれあえる親しみやすい河川空	間の維持	×
	自然環境が有する多様な機能活用 の取組	宮崎県、串間市	小	水辺空間のレジャー等の利用 中学生や任意団体等による環境学	3	, •
			ツ 日 仕めわせ	佐山ウについては 人名の部	木 松号がた しん赤ましいて	40